

問 雇用の安定と働く場の確保対策（若者の定着）について、どのような取り組みを行っているか。

答 若者の定着については、関係機関との連携を密にして管内高校を卒業する就職希望者の働く場の確保に努めていく。



録画配信はこちらから

第7次基本計画、笑顔あふれるまちづくり・人口減少に対する取り組みについて

問 子育て支援の取り組み強化策は。

答 すこやか子育て支援事業や子育て応援リユース事業に引き続き取り組みほか、多様化する保育ニーズに対応するため、一時預かり事業や病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センターによる託児など、きめ細かな保育サービスを継続していく。

待機児童の発生の抑制を図っていく。

また、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、子供の医療費について、自己負担の無料化と所得制限を撤廃し、高校までの全ての方を福祉医療制度の受給対象者に拡大する。

さらに、4月から児童クラブの学校休業日における開所時間を早めることで、児童の安全確保と利便性の向上を図ることとしており、子育て世代の方々が安心して子育てができるよう成長段階に応じた支援を提供していく。

（会派）
鹿山会
（黒澤 一夫 議員）

質問時間 60分

質問した項目

■第7次基本計画、笑顔あふれるまちづくり・人口減少に対する取り組みについて ■コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとワクチン接種について ■農林業の振興と食糧の生産拡大への取り組みについて ■公共サービスの提供に資する施設の管理運営について ■上水道と公共下水道の施設の安全運転と利用率向上の取り組みについて ■土床式体育館の整備とスポーツ振興について

問 第三者委員会の意見を踏まえた入札における官製談合等の再発防止策の実施の考えは。

答 委員会の再発防止策がまとまり次第、速やかに実施していくほか、報告を待たずとも市として実施すべき対策は早急に実行していく。



録画配信はこちらから

湯瀬地区における市道の融雪について

問 ここ数年融雪がされておらず危険な状況にあるが、改修等を行う予定はないか。

答 国道282号から湯瀬ホテルに至る路線の融雪施設は平成8年に設置したもので、当時は豊富な温泉資源を活用した設備であったが、現在では熱源となる温泉排湯が激減したことにより融雪機能が十分発揮できない状況となっている。このことから融雪施設の更新を行うため、令和4年度において融雪システムの選定を行った後、令和6年度で施設更新

工事を行う計画としており、冬期間の安全な通行を確保していく。

問 学校の跡地利用について

市内事業者がドローン操作の教習所を開設したいとの事であるが、旧花輪北小学校のグラウンドを活用することができないか。

答 市内企業と連携して旧花輪北小学校の飛行練習場として使用している。今後ドローン市場の拡大が見込まれる中、ドローンの普及や高度人材の育成は市内産業の活性化に寄与するものと捉えており、このような取り組みは積極的に対応したいと考えている。

館花 一仁 議員
（鹿真会・公明）

質問時間 30分

質問した項目

■大湯環状列石 JOMON体感促進事業について ■学校の跡地利用について ■湯瀬地区における市道の融雪について ■入札事務の適正化について

